

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。

鹿児島県立図書館

令和元年5月15日 発行

第98号（毎月15日発行）

<http://www.library.pref.kagoshima.jp>

Tel : 099-224-9511

ホットニュース

研修室の一般利用始めました！

県立図書館では、館内にある研修室の一般利用を4月から始めました。各種文化活動や研修会、講演会などの会場探しにお困りの際は、当館研修室の御利用についても是非一度御検討ください。

御利用になれる研修室は、全部で4つのタイプがありますので、用途や御予算に応じて、お好みの部屋をお選びください。



【机の配置が変更可能な「第1研修室」】

また、マイクやプロジェクター、スクリーン、50インチTVモニターなど備品も取りそろえ、冷暖房設備の御利用も可能です。

御利用手続など詳しいことにつきましては、県立図書館総務課（Tel : 099-224-9511）までお気軽にお問い合わせください。ホームページでも御案内しております。併せて御覧ください。



【約200人収容のシアター型「大研修室」】

【研修室の概要】

対象施設	面積(m ²)	収容人数	座席配置
大研修室	342	約200人	シアター型
第1研修室	124	約60人	長机約30脚
第2研修室	62	約15人	長机8脚
第3研修室	227	約50人	6人掛け机8脚

図書館で探そう、調べよう!

新元号「令和」への改元により注目を浴びている、『万葉集』に関係したレファレンスを御紹介します。

「俳句の言葉で宵の明星のことを“ゆうづつ”と言うが、それに対して明けの明星のことを“あさづつ”と言うのか」という御質問がありました。

俳句の言葉ということから、まずは歳時記関係の資料を調べましたが、この言葉は見付けられませんでした。視点を変えて『世界大百科事典』（平凡社 2007年）を見ると、「よいのみようじょう」の項に「日没後に現れる金星の称で、〈明けの明星〉に対する。《万葉集》には〈明星あかぼし〉と〈夕星ゆうづつ〉で・・・（後略）」という記述がありました。これを受けて「あけのみようじょう」の項を見ると同様の記述がありましたので、明けの明星は“あさづつ”ではなく“あかぼし”ということになります。

ちなみに、『万葉集』の中の「巻5・904」番の歌の中には“ゆうづつ”と“あかぼし”の両方が出てきますが、この「巻5」は、「令和」のもとになった「梅花の歌三十二首の序文」が載っている巻でもあります。県立図書館では、万葉集の現代語訳や解説が載っている本を所蔵しています。

「令和」をはじめ現代にも残る『万葉集』の言葉。新元号となったこの機会に、本を通して古典の雰囲気にもふれてみませんか。

新着図書案内

《一般図書》5月15日（水）

- 『わたしの家系図物語（ヒストリエ）』
渡辺宗貴/著 時事通信出版局
- 『鳥肉以上、鳥学未満。』川上和人/著 岩波書店
- 『平成遺産』川島小鳥/[ほか]著 淡交社
- 『気の利く大人のひと言目』齋藤孝/著 東洋経済新報社
- 『収納が、ない!』おさめますよ/著 ワニブックス

《児童図書》5月23日（木）

- 『どんぶりん』新井洋行/作 アリス館
- 『やぎこ先生いちねんせい』
ななもりさちこ/文 大島妙子/絵 福音館書店
- 『ゆきのひのだんまりうさぎ』安房直子/作 偕成社
- 『ライチョウを絶滅から救え』国松俊英/著 小峰書店
- 『天使のにもつ』いとうみく/著 丹下京子/絵 童心社

催し物の御案内

○ 一般閲覧室ミニ展示 5月1日(水)～5月31日(金) 「健康がイチバン！」

運動や体のメンテナンス、健康食等、健康にまつわる図書を紹介しています。



○ 児童文化室ミニ展示 4月23日(火)～5月22日(水) 「おともだち み～つけた！」

おともだちと仲直りしたいとき、もっと仲良くなりたいとき、こんな本はいかがですか。

図書館職員のつぶやき

調査相談業務を行うようになって早1か月たちました。調査相談カウンターでは、日々「利用者の方の読みたい本や調べたい事柄について書いてある資料や情報を探す」相談業務を行っています。中には私の思いもよらないことを調べている方や、様々なことに興味をお持ちの方などいらっしゃって、その方々の相談を承るたびに、私も新しい資料等と出会います。また、こういう資料も図書館に所蔵されているのかと驚くことも多々あります。

多種多様な資料があり、まさに情報の拠点となっているのが図書館なのだ実感する日々です。

そして、このような場所で働けることに感謝しつつ、その多くの本の中から皆さんの「読みたい」「知りたい」に適切に応えられるよう日々努力していかなければ、と思う毎日です。

県立図書館に届いた 『宝本エピソード』

今回御紹介いただいた宝本は、渡辺茂男／作、山本忠敬／絵の『しょうぼうしどうしゃじぶた』(福音館書店) です。

消防車が大好きだった長男(当時2歳)に、保育園の先生からプレゼントしていただいた本です。息子への読み聞かせなど、照れくさくて妻に任せきりの私でしたが、この本はどうしても私に読んでもらわないと気が済まないらしく、いつも寝る前に持ってきていました。毎日、寝るまで二度も三度も読んだ本です。

半人前の扱いを受けていたじぶたが活躍する姿を息子と二人で爽快な気分で読んでいました。私に読み聞かせの大切さを教えてくれた本です。



図書館クイズ

にじいろのほんの**いっさつ**『**こんとあき**』
はやし あきこ さく ふくいんかんしよてん
林 明子／作 (福音館書店) からのクイズです。

こんとあきは、きしゃにのってりょこうにでかけます。こんが、きしゃのドアにはさまれてしまったのは、どこだったかな？

- ①しっぽ ②みみ ③ふく

ヒント

こんの〇〇〇はりっぱだよ

こた じぶん なまえ りようしゃ ほんごう か じどうぶん かしつ
答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室
にある箱に、6月14日(金)までに入れてください。正解
者のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し
あげます。

ぜんかい こた こおろ
前回の答えは「③オレンジぐま」でした。たくさんの御応
答ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
5月	12	13	14	15★	16	17	18◆
	19	20	21	22★	23	24	25
	26	27	28	29★	30	31	
6月							1
	2	3	4	5★	6	7	8
	9	10	11	12★	13	14	15◆

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時

※ 児童文化室は19時まで

日曜日・祝日(自抜)：9時～17時

■ は、休館日

★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)

◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)

◇ は、一般閲覧室新着図書の日(5月15日、31日、6月14日)

□ は、児童文化室新着図書の日(5月23日)